



こまえ平和フェスタ 2019

沖縄に心をよせて～平和な未来を子どもたちに～

8月18日(日) 12時開場、13時開演 エコルマホール

来場のお誘いと協賛金のお願い

平和フェスタは今年15回目です。1回目は2005年ですが、その前年に狛江市では「市民参加と市民協働の基本条例」を制定しました。市民協働は市民の活動を市として援助・協働することで市の活性化につながることを期待したものです。狛江市は1982年に狛江市平和都市宣言(市議会全会一致)を採択し、当初こそ中学生を広島・長崎の式典に派遣するなどしていましたが、その後、独自の平和事業は立ち消えでした。そこで、平和憲法を広める狛江連絡会が音頭を取って、平和都市宣言の普及とその実践を掲げて平和事業と一緒にしませんかと市に働きかけ、狛江の音楽関係者も加わり平和フェスタが誕生しました。

開催してみると大好評で、翌年も続けて欲しいとの声がたくさん寄せられ、以後、毎年夏にエコルマホールで開催されるようになりました。15年の間に実行委員も入れ替わりがありますが、実行委員会は継続しています。

高橋都彦市政時代の2014年に市は、だれもが参加できないかのような理不尽な理由をつけ、2015年からの共催を取り止め、オリンピックメダリストの講演等を始めました。しかし、実行委員会はそれまでの伝統を守り、狛江市平和都市宣言を軸に引き続き「こまえ平和フェスタ」を継続することを誓いあいました。

その後は、催しの企画とともにエコルマホールの費用(共催の時は市の施設のために無料)をねん出する活動が加わりましたが、多くの市民の賛同と共感を得て、協賛金と広告料でここ1、2年は賄えるようになりました。心から感謝致します。あわせて、今年も是非、協賛金のご協力をお願いします。

今年の平和フェスタは折込のチラシを見ていただきたいのですが、ユキヒロさんの出演が決まり講演者を決めるときに「沖縄がいま焦点になっている。いつも本土の犠牲になっている。沖縄を語る講演者を。若い人が参加しやすいフェスタに」との意向が出され、牛島貞満さんに決まりました。ユキヒロさんは100校以上の学校でライブを開く、牛島さんも学校の授業として「牛島満と沖縄戦」を語ってきた方です。狛江の琉球舞踊「はいさい」さんにも出演をお願いし、沖縄一色になりました。舞台の最後はカチャーシー…かな？

展示も「沖縄のやさしい近現代史と文化」とおおよそ難しい展示をします。「沖縄子どもの未来県民会議」に収益金を寄付する沖縄物産販売や沖縄特産品が当たる抽選もあります。

子どもからお年寄りまで平和について、沖縄について考え、心から楽しめる平和フェスタにする予定です。皆さんの来場を心よりお待ちしております。

こまえ平和フェスタ 2019 副実行委員長 西尾真人



昨年の「こまえ平和フェスタ 2018」より 左：平和フェスタ合唱団 右：ハワイエの展示

松井監督がこの映画のブックレット（シナリオ集のようなもの）『不思議なクニの憲法』（発行所：株式会社エッセン・コミュニケーションズ、定価：税込 1,000 円）の冒頭第 1 章「憲法集会にほとんど若者がいない」の所で、この映画を作った動機を次のように書いています。「集会に集まった人々の年齢は高く、どのグループも団体名が書かれた旗のもとに集まっているので、どこにも属さない人がふらっと参加できる雰囲気がないのです。若者の姿がほとんどなく、参加者たちが日ごろから熱心に政治や社会活動をしている人たちに限られているように見えたのです。今の政治に不安を抱きながら、自分に何ができるだろうと考えている人々がここに参加するのは難しいだろうな…」と。この状況を変えようと狙って作っただけあって、この映画は若い人たちの胸にすうっと入り込むようになっていると思いました。

この第 1 章で「声を上げる若者たち」6 人を取り上げています。ギャルと呼ばれるフリーター、アイドル、高校生、SEALDs メンバーなど。

その中の一人、高塚愛鳥^{まお}さんは次のように話しています。「ギャルって言われる人は政治のことを考えちゃいけないんですか？・・・おしゃれが大好きだし、メイクが大好きだし、音楽だって大好きなんですよ。この日常があるから、私は自分を表現していられて・・・私は友達とかに今回のデモをやるからみんな来てって言いました。でも、みんな、ほとんどの人が、行けないけど応援してる、頑張ってる。頑張ってるじゃないんですよ。頑張ってるじゃなくて、私のためじゃなくて、自分たちのためなんです。みんなで大きい声を上げて、自分の気持ちを政治家達に訴えかけましょう。」

また、第 3 章「歴史に学ぶ」はとても説得力があります。瀬戸内寂聴さんの「ぜいたくは敵」の経験、終戦直前に夫に召集令状が届いた経験、小林照子さんの空襲を「花火みたいにきれい」と感じた経験、宮崎絢子さんの集団疎開の経験などに続いて、ポツダム宣言、日本国憲法制定の経緯が

話されています。中でも自民党の憲法改正推進本部長代行の船田^{はじめ}元さんの「日本国憲法は押し戴いたものではない」という発言は、今でもまだ「押し付け憲法」論を言う人がいる中では貴重なものと思われま

す。第 8 章で、中部大学教授の三浦陽一は「自衛戦争かどうか、すごく大事なものは、どちらが先に弾を撃ったかですよね。それは、分からないんですよ。分からないように始めるのよ。戦争ってそういうもんなんですよ。」と、満州事変、トンキン湾事件の例を挙げて説明しています。

そのほか、扱われている内容は次のようになります。「憲法と立憲主義」「国民主権と基本的人権の尊重」「封建的家族制度からの解放」「対米自立と米国追従の系譜」「沖縄と憲法」「進む憲法の空文化」「生活のなかの憲法」「緊急事態条項から始める？」

松井監督は、「はじめに」で次のようにも述べています。「権力者にとっては、政治のことなど深く考えない人が多いほど都合よく、投票率の低い方が政策をスムーズに進めやすい。・・・つまり、いま私たちが政府から馬鹿にされている状態で、これは何とも耐えがたい屈辱です。」と。「深く考えない人」を少しでも減らすためにこの映画を広めましょう！

九条の会ブックレット

『新防衛計画大綱と憲法 9 条』

残部あります

大内要三さんは、2015 年の日米ガイドラインと戦争法の具体化である「防衛計画の大綱」の危険な中身を丁寧に説明し、これらによって自衛隊は敵基地攻撃能力を持ち、米軍と共に戦う態勢を整えるようになったことを解明。

* B5版64ページ

* 定価 400 円⇒320 円で頒布します！

申し込み先：電話・fax03-3488-1437 小俣

2019年の教科書展示会が終わりました。多くの方のご参加ありがとうございました。

3月末に検定結果の新聞報道があつて以来、子どもと教科書全国ネット21が検討を重ねて情報が分かってくるのに合わせて、狛江の皆さんにもお知らせしてきました。かねてからの懸案だった学習会も新婦人狛江支部と都教組狛江と合同で「教科書カフェ」として、全国ネット21常任運営委員の糍谷陽子先生をお招きして開催することができました。

今回は2006年の教育基本法改悪を受けて改定された学習指導要領に基づいて作られた初めての教科書です。これまでの「学力形成のために学ぶべき学習内容を盛り込むもの」という教科書のあり方が大きく変わったように思われます。これまでも「学んだことをまとめて発表しましょう」というようなページはあつたのですが、今回は「主体的・対話的で深い学び」ということで単元のはじめに「学びをつかむ」「自分の考えを書く」「友達と学ぶ」「ふりかえてまとめる」という学習の手順や話し合いのしかた、ノートのまとめかた、黒板の書き方といった細かな学習方法を書き込むことに多くのスペースを使い、そのために教科書のページ数が増えて、授業時間もそのために費やされ、肝心の学ぶことの内容は印象が薄くなっている感じがします。

＜教育基本法でも「人格の完成」と

言っではいるのですが＞

教育基本法には教育の「目的」として「人格の完成を目指し」という言葉は残っているのですが、学習指導要領、それに基づいた教科書、と具体化されるにつれて教育基本法で「目標」とされている「伝統と文化を尊重し・・・我が国と郷土を愛する」「職業および生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養う」「公共の精神に基づき」などが前面に現れてきています。2年前に前倒しで特別の教科とされた「道徳」ではそのことは強く指摘されました。今回正式に教科に格上げされた「外国語(英語)」もグローバル化のなかで企業活動に役に立つようにという財界の狙いが透けて見えます。外国語教育を早期に始めることについては専門家の間ではあまり意味はないこと、やるとすればきちんと

した指導者によることの大切さが指摘されていますが、日本では小学校に英語の免許を持った教員はほとんどいなくて、急ごしらえの研修を受けた担任が担当することになります。条件が整わないままでの見切り発車で子どもたちは早い段階で躓いてしまいはしないかと心配です。

糍谷先生のお話の中でかつて教育課程審議会会長だった三浦朱門氏が述べていた「出来ん者は出来んままで結構、100人中2～3人はいるはずのエリートを伸ばす。それ以外は実直な精神だけ持ってくればよい」ということが紹介されましたが、この教科書ではまさにそれを実現させてしまうのではないかと危機感を感じています。

採択のための教育委員会は8月8日(木)10時から市役所特別会議室の予定です。多くの皆さんで注目しましょう。

子どもと教科書狛江の会 和田哲子

映画「新聞記者」 を観ませんか！

調布で「新聞記者」という映画を観た。

原案となった「新聞記者」の著者、望月衣塑子さんは、昨秋、当会で講演に招いた方であり、どう描かれているのか強く興味をひかれた。

雨の日曜日の午前中ということで、映画館は、すいていると思いきや殆ど満席。

映画は、望月さんの著書をモチーフとしながらも、それとは全く異なる新大学設置に纏わる官邸と内閣調査室の疑獄を描く。実際に現政権で起きた改ざん問題を思わせる息をのむようなやりとり、官僚の苦悩、新聞記者の苦悩、権力を持つ側の腹黒さなど、この国で現実に起きた出来事を想像させながらもエンターテインメントとしての迫力も十分備えた優れた映画になっていると感じた。

内閣調査室のトップが政権にとっての不都合な真実を隠すために発した最後の言葉「この国の民主主義は形だけで良いのだ」という言葉が胸にささった。長期政権の中で忖度が蔓延し、まっとうな民主主義政治が損なわれている現在、多くの人に見てもらいたい映画である。(小俣眞智子)

振込用紙に添えられたメッセージ

◇いつも真摯な地道な活動に敬服しています。狛江の清流の美味しいお水をちょっと分けていただいている思いです。9条守れ～、改悪反対～!!
調布市 S.O.

◇電気、ガス、水道など社会の最下部構造のさらに下一最深部で人間の幸福と平和を支えるのが政治です。なのに大きな面をして偉そうに上から人間を見下している—こんなもの政治ではなく、ただの暴力ではありませんか。NO と言いつつ続けましょう!
世田谷区 Y.M.

◇いつも貴重な資料を有難うございます。息の長い活動をこれからも期待しています。
川崎市 K.T.

◇9条の会の梅原猛先生が亡くなられてとても悲しいです。
渋谷区 F.T.

◇加齢により活動困難になりました。気持ちだけカンパします。
多摩市 R.M.

◇ニュースレターいいお仕事しておいでです。楽しみに拝見しています。
三鷹市 M.S.

◇色々と案内を頂いてもなかなか参加できない状況にありますが、改憲を許さず、何としても9条を守り抜いてほしいなと思っています。
狛江市 F.H.

◇ニュースレターなど、いつも有難うございます。5月3日退職者会の仲間と有明に行きパンフレットを何冊か買ってきました。
多摩市 Y.S.

◇通信いつも有難うございます。わずかですがカンパします。
世田谷区 A.H.

集会などのご案内

九の日行動

7月9日、19日は選挙期間中のため中止。
7月29日(月)17:30～18:30 @狛江駅頭
主催:戦争なんてイヤだ!狛江市民実行委員会

安倍9条改憲NO! 辺野古新基地建設断念を! 年金払え! 参院選勝利! 7・19国会議員会館前集会

日時:7月19日(金)18:30～
場所:衆院第2議員会館前を中心に
主催:戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会/安倍9条改憲NO!全国市民アクション

被爆74周年原水爆禁止世界大会

- ・福島大会 7月27日(土) @福島県教育会館
- ・国際シンポジウム 8月5日(月)
@アークホテル広島
- ・広島大会 8月4日(日)～6日(火)
@平和公園他
- ・長崎大会 8月7日(水)～9日(金)
@長崎ブリックホールほか

調布「憲法ひろば」例会

7月例会 7月28日(日)13:30～@あくろすホール
テーマ:天皇の代替わりと教育を考える
お話:岩本務さん
9月例会 9月14日(土)14:00～@たづくり9階
研修室 テーマ:選挙後の情勢と課題
お話:高田健さん

事務局より

会費納入ありがとうございます

前号で会費納入をお願いしましたところ、多くの皆様から会費やカンパをいただきました。有難うございます。『ニュースレター』の発行・発送や学習会の開催などに有効に使わせて頂きます。毎年4月頃に会計報告を致します。今後ともご支援を宜しくお願い致します。

拡大世話人会においでください

7月18日(木)、8月15日(木)、9月19日(木)、午後1時30分～ 狛江市民センターで行います。「拡大」ですので、どなたでも参加できます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。